

事務事業マネジメントシート(平成27年度実績と平成28年度計画)

平成29年 1月31日更新

事務事業名	歯科保健連絡会議運営事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連	
総合計画	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり			所属部	健康福祉部	澤田 勝矢
計画	施策	15	健康づくりの推進			所属課	健康づくり推進課	担当者名 水口 璃香
体系	施策の柱	43	病気になる生活習慣の確立			所属班	健康推進班	(内線) 2130
予算科目	会計	款	項	目	事業連番	根拠法令	健康増進法	成果優先度評価結果 : ⑫ コスト削減優先度評価結果 : ⑥
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 27年度で終了 <input type="checkbox"/> 27年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 ~ 28 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	生涯にわたって口腔の健康を維持することで健康な日常生活を過ごすことを目的として、市では各ライフステージにおける歯科保健事業を展開している。本協議会では、各関係機関が現状を共有し、連絡調整を行うことで、市の歯科保健事業を円滑に遂行するため、年1回程度開催している。委員構成：合志市歯科医師(代表歯科医師5名)、歯科衛生士会(代表歯科衛生士1名)、学校養護部会(代表養護教諭2名)、認可保育園連盟会長、菊池保健所、学校教育課、健康づくり推進課 【経緯】平成10年度～開始(昭和62年、旧合志町にて、地域全体のデンタルIQを高めることを目指し、知識統一のため、保健師や養護教諭、歯科医師で勉強会を始めた。)義務教育期間中は学校保健法が中心となるので、切れ目なくフォローしていくことを目的に、学校教育課も参加している。歯科医師より、現場で活動している歯科衛生士を委員に加えることで、よりよい意見交換ができるのではないかと提案があり、H21年度から歯科衛生士を委員に追加した。H25年度は、保育園におけるフッ化物洗口事業開始に伴い、認可保育園連盟会長をメンバーとして追加した。平成29年度より歯科保健事業へ事業統合する。
【業務の流れ】	会議日程調整、委員委嘱状交付の起案及び会議開催の起案、通知発送、会議資料作成、会議実施、会議録作成、報償費の支払い、欠席者に会議録の送付
【主な予算費目】	報償費、役務費
【意見や要望】	・歯科保健の向上を図るためにも必要なことであると菊池保健所から助言されている。 ・平成20年度歯科保健連絡会議開催時、歯科医師より「現場で活動している歯科衛生士を委員に加えることで、よりよい意見交換ができるのでは」との意見があり、平成21年度から歯科衛生士を委員として追加。その結果、専門的な立場から貴重な意見をいただくことができたとの声あり。 ・会議において、保育園や幼稚園、学校における歯みがきの励行やフッ化物の利用(洗口)など、3歳児健診後の歯科のフォローをどのような形で継続していくかという課題があがっている。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 27年度実績(27年度に行った主な活動)(DO) 本年度は12月3日に開催した。 【内容】 平成26年度実績報告及び平成28年度事業計画を協議した。また、フッ化物洗口の効果検証について関係機関と情報交換を行った。	28年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 平成28年度も今年度同様実施予定。
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 予算の主な増減の理由
→ ア: 会議開催回数	回
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等 市が行う歯科保健事業(歯周疾患検診、妊婦歯科健診、幼児フッ化物塗布・フッ化物洗口事業、幼児歯科健診事業)	② 対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位) → ア: 歯科保健関連事務事業数 本
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 協議会メンバーによる助言・協議のもと、市歯科保健事業が円滑に運営できる。	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位) → ア: 前年度の会議での決定事項のうち今年度実行できなかった項目 件
*③成果指標設定の理由と28年度目標値設定の根拠 本会議の内容を次年度に生かしていくことが重要であると考え、決定事項についてどの程度実行できたかを成果指標として設定する。(その際、評価しやすいよう「実行できなかった項目」の件数で評価することとする。)目標値については、決定事項を全て実行に移すことができるよう務めていくことを目標とした。	
総トータルコスト 全体計画 ~28年度 0	

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	25年度 実績(決算)	26年度 実績(決算)	27年度 目標(当初予算)	27年度 実績(決算)	28年度 目標(当初予算)	予定	見込	見込
① 活動指標	ア イ	回	1	1	1	1	1			
② 対象指標	ア イ	本	4	4	4	5	4			
③ 成果指標	ア イ	件	0	0	0	0	0			
投 入 費 量	財 源 内 訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	人 件 費	一般財源	千円	14	23	27	27	27		
		(A) 事業費計	千円	14	23	27	27	27		
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0		
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0		
		正規職員従事人数	人	3	1	3	1	3		
延べ業務時間	時間	300	146	150	146	150				
(B) 人件費計	千円	1,195	581	597	542	597				
トータルコスト(A)+(B)	千円	1,209	604	624	569	624				

事務事業名	歯科保健連絡会議運営事業	所属部	健康福祉部	所属課	健康づくり推進課
-------	--------------	-----	-------	-----	----------

2 評価の部 (CHECK)

*原則は27年度の事後評価、ただし複数年度事業は27年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①27年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した 歯科医師、歯科衛生士、学校養護教諭、保育園長と、様々な立場から活発に意見交換・情報共有ができた。	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】
	②28年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 関係機関と連携し、歯科保健事業の改善等を検討し、よりよい形にしていく。	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 会議の場で十分な意見交換がされており、それが市歯科保健事業に取り入れられ、年々事業の内容ややり方が改善されているという実情がある。	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 他に類似した事業はない。	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 最低限の事業費を計上しているため。	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
	⑥人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 必要最小限の委員構成としているため。	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 委員構成は2年交代であるとともに、本会議での決定内容は市歯科医師及び市歯科衛生士に周知しているため、公平・公正である。	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 市の歯科保健業務についての検討の場であるので、市が入らずに実施することはできない。	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】

3 評価結果の総括 (CHECK)

市歯科保健事業をより良いものにしていくため、また、関係機関が連携を図りながらより円滑に事業を運営していくためにも、とても重要な会議である。今後も、定期的に委員構成の見直しを図りながら、活発な意見交換の場となるよう務めていく。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p> <p>今後は、実施事業に併せて委員構成の見直しを図りながら、活発な意見交換の場となるよう務めていく。 平成29年度からは歯科保健事業へ統合する。</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上		○																			
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p> <p>歯科保健事業の進捗状況に応じて、会議の実施方法、回数等見直す必要がある。</p>																						